

2015年9月7日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証マザーズ、コード:3694)

iPhone/iPadを含むマルチ OS でリアルタイム画面共有が行える シンプルコラボレーションサービス「OPTiM Cafe」を提供開始

iOS、Android™、Windows®、Mac OS のいずれの OS でも画面共有を可能とする
コラボレーションサービスを9月7日より日、米、ヨーロッパなど154ヶ国に向け提供開始

ビジネス向けスマートフォンアプリ、タブレットアプリのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、Remote Experience Sharing 構想(“あらゆる人にその時必要な体験(知識、ノウハウ、情報、感覚、感動)を遠隔から共有する”)を支えるサービスの1つである、シンプルコラボレーションサービス「OPTiM Meeting」をバージョンアップしたサービス「OPTiM Cafe」を2015年9月7日より、日本、アメリカ、ヨーロッパをはじめとし、154ヶ国にて同時提供開始いたします。世界におけるWeb会議システム市場は成長を続けており、市場規模として2015年度では約2,900億、2017年度には約3,400億の市場が見込まれています*1。

本バージョンアップではWindows®だけではなく、Android™やMac OS Xに加えてiPhoneやiPadなど、モバイル端末同士でリアルタイム画面共有が行えるよう、「マルチデバイス対応」をいたしました。これにより、場所やシーンを問わず、気軽に会議や打ち合わせなどが行えるようになります。また、オプティムの独自技術であり画面比率や向きを自動的に判断・切替をおこなう「Smart UI」を搭載し、会議への参加者が双方向で書き込みを行える「アノテーション機能」、共有状態の画面を動画として記録する「録画機能*2」および、最新のWindows® OSであるWindows® 10への対応*3も同時に行われています。



■「OPTiM Cafe」とは

「OPTiM Cafe」とは、モニターやプロジェクターに接続するよりも簡単に画面共有が開始できる、シンプルコラボレーションサービス「OPTiM Meeting」をバージョンアップしたサービスです。参加者は、会議主催者から発行された番号をブラウザ上で入力するだけで簡単に画面共有・コラボレーションが行えます。これにより、従来の Web 会議システムの課題であった利用開始までの煩雑な手順を簡略化し、登録・インストール不要でお手軽に画面共有を実施いただけます。

「OPTiM Meeting」の特長の一つとして、ブラウザが動作する環境であれば、Windows®はもちろん、iOS や Android™、Mac OS X など、環境を問わずに共有された画面を閲覧できるマルチ OS 対応がありましたが、多くのお客様より iPhone や iPad に搭載されている iOS をはじめとする、モバイル端末や Mac でホスト(画面を他のユーザーに共有する)を行いたいというご要望を頂きました。

オプティムではお客様のご要望に応え、iOS や Android™ と言ったモバイル向け OS や Mac OS X にてホスト(画面を他のユーザーに共有する)が行えるよう対応しました。これにより、場所やシーンを問わず、気軽に会議や打ち合わせなどが行えるようになります。また、スマートフォンやタブレット上で利用可能になり、利用シーンが会議室に集まって会議を行うようなフォーマルなスタイル以外にも、カフェなどのカジュアルな場での打ち合わせにも広がることになることから、サービス名を「OPTiM Meeting」から「OPTiM Cafe」にこのたび変更いたしました。

加えて、会議の参加者が双方向で画面に書き込みを行える「アノテーション機能」の追加や、共有状態の画面を動画として記録する「録画機能」、最新の Windows® 10 への対応も行い、会議機能の充実化や最新 OS への迅速な対応も行っています。

■「OPTiM Cafe」価格・機能表

	Free 版	Standard 版			
		980 円/月	\$10/月	€9/月	£7/月
月額ライセンス	0 円/月	980 円/月	\$10/月	€9/月	£7/月
同時接続数	5	10			
連続接続時間制限	15 分	なし			
画面共有	○	○			
クイックスタート	○	○			
マルチブラウザビューワー	○	○			
アノテーション (画面への書き込み機能)	×	○			

■画面共有イメージ(Android[™]、iOS)



ホスト端末
(iOS)



参加者端末
(Android[™])

■「OPTiM Cafe」の開始は簡単 3 ステップ

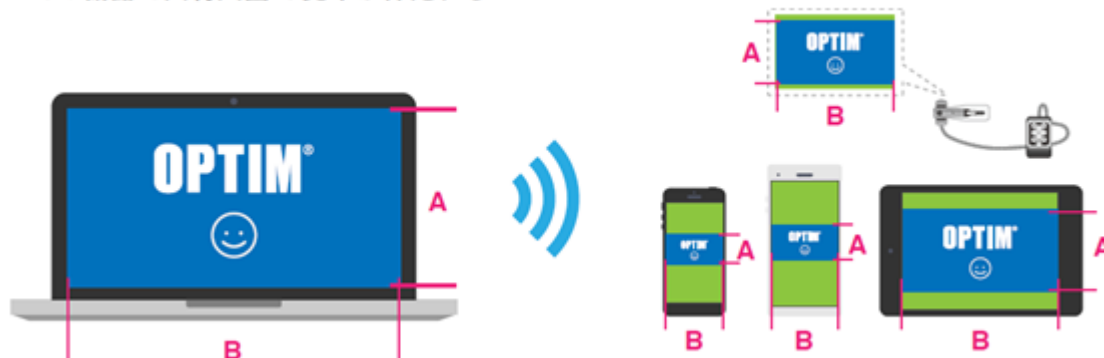
会議主催者が会議番号を発行し、参加者はブラウザ上で OPTiM Cafe のサイト(<http://goto.cafe>)で会議番号を入力するだけの簡単操作で会議を開始できます。ディスプレイを切り替えると同様に、画面共有を開始できます。



■オプティムの独自技術「Smart UI」とは

「Smart UI」とは、画面共有において、共有元端末の表示可能領域の幅及び高さを取得し、共有先端末にて取得した幅及び高さと同じ又は近い比率に調整して画面を共有するオプティム独自技術です。

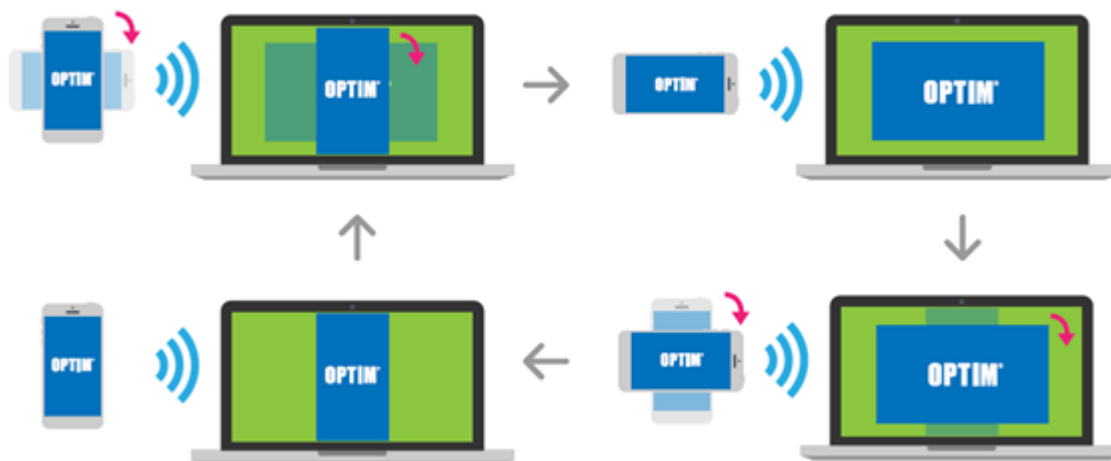
すべての機器で共有画面の比率が保たれる



また、遠隔操作を受ける側の端末が画面情報を縦型に表示しているか横型に表示しているかを識別し、遠隔操作を行う側の端末が識別情報をもとに画面情報の向きを判別し画面情報を表示する技術もオプティム独自の技術となります。

これらの技術により、常に共有元と共有先とで常に最善の体験を共有することが可能になります。

画面共有元の機器の向きを変えると、共有先の機器の共有画面の向きも自動で切り替わる



■独自技術を活用した製品例

リモートサポート



遠隔からスマートフォンやタブレットなどの機器の画面を機器の回転に合わせて、手元のタブレットやPCなどの機器に表示する場合

スマートグラス(遠隔作業支援利用時)



遠隔にあるスマートグラスに、手元のスマートフォンやタブレットなどの機器の回転に合わせて、画面を表示する場合

Web会議



遠隔からスマートフォンやタブレットなどの機器の画面を機器の回転に合わせて、複数のPCなどの機器の画面に表示する場合

リモートアクセス



遠隔にあるPCなどの機器の画面をスマートフォンやタブレットなどの機器の画面に表示し操作する場合

■「OPTiM Cafe」サービスに関するお問い合わせ

「OPTiM Cafe」に関してのお問い合わせについては、「OPTiM Cafe」Web サイトのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

「OPTiM Cafe」Web サイト:

<http://www.optim.co.jp/biz/cafe>

オプティムでは、今後もさらなる機能拡張を進めて、あらゆる人にその時に必要な体験(知識、ノウハウ、情報)を遠隔から共有する「RES(Remote Experience Sharing)」を推進して参ります。詳細は下記 Web サイトをご参照ください。

<http://www.optim.co.jp/events/orw2015>

※1 出典:FROST & SULLIVAN Analysis of the Global Web Conferencing Market、2013年11月発行

※2 本機能はiOS版にて先行提供しております。

※3 Windows[®] 10 Pro 32bit、64bitにて動作を確認、使用ブラウザはMicrosoft Edgeを使用。

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報：<http://www.optim.co.jp/products>

Facebook ページ：<http://www.facebook.com/optimjpn>

Twitter ページ：https://twitter.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号：株式会社オプティム

上場市場：東京証券取引所マザーズ

証券コード：3694

URL：<http://www.optim.co.jp>

佐賀本店：佐賀県佐賀市与賀町 4 番 18 号

東京本社：東京都港区愛宕 2 丁目 5 番 1 号 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 19 階

代表者：菅谷 俊二

主要株主：菅谷 俊二

東日本電信電話株式会社

富士ゼロックス株式会社

設立：2000 年 6 月

資本金：411,356 千円

主要取引先：日本電信電話株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー、株式会社 NTT ぷらら、株式会社大塚商会、シャープ株式会社、株式会社ピーシーデポコーポレーション、KDDI 株式会社、キャノンマーケティングジャパン株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士ゼロックス株式会社、リコージャパン株式会社、ソースネクスト株式会社、株式会社インプレス、BB ソフトサービス株式会社など（順不同）

事業内容：ライセンス販売・保守サポートサービス（オプティマル）事業

（IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス）

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※ Android™は Google Inc.の商標です。

※ iPhone、iPad、Mac、Mac OS、OS X の名称およびそのロゴは Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※ IOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム マーケティング広報担当 村上

TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : press@optim.co.jp

OPTiM Cafe Web サイト : <http://www.optim.co.jp/biz/cafe>